

一般国道 431号 野原工区 のぼら

一般国道431号は、出雲市を起点とし、松江市、鳥取県境港市を經由し米子市に至る、中海・宍道湖圏域の道路ネットワークを支える骨格幹線道路です。

このうち本事業区間は、本庄小学校の通学路となっておりますが、十分な歩行空間がなく危険な状態となっており、松江市交通安全プログラムにおける要対策箇所となっております。このため、平成23年度より約780mの区間について歩道整備事業を行い、このたび全線が完成し、通学路の安全性向上が図られました。

また今回の歩道整備と合わせて、基準よりも狭かった車道幅を広げる工事を行い、骨格幹線道路としての円滑な交通機能の向上を図ることができました。

Before



事業箇所近くの道の駅「本庄」



After



事業概要

- 事業年度：平成23年度～令和3年度
- 事業箇所：松江市野原町地内
- 延長：780m
- 道路規格：3種2級 設計速度50km/h
- 道路幅員：13.5m
- 供用開始：令和3年12月

